

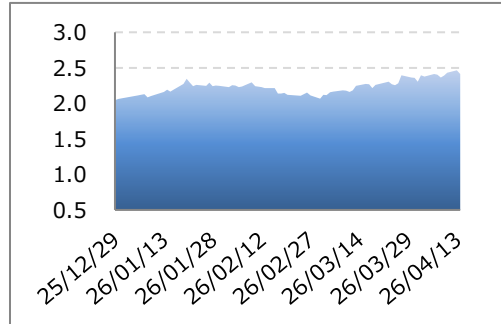
Daily Report

2026/4/15

今日の債券相場の見通しとポイント

- ✓米イランが週内にも再協議と伝わる
- ✓長期金利は2.4%台で落ち着きどころを探る
- ✓米ベージュブック控え様子見も
- ✓長国先物 6月限予想レンジ 129円90銭～130円20銭

国内長期金利の推移



出所：QUICK

15日の債券相場は続伸か。米国とイランが週内にもパキスタンで戦闘終結に向けた協議を開く可能性があるとの受け、米長期債相場が続伸したのが追い風となる。一方、20年物国債入札が「想定より強い結果」だったのを受け国内債相場は前日に反発しており、高値圏では利益確定目的の売りが出やすい。長期金利は2.4%台で落ち着きどころを探る展開となりそうだ。

(QUICK Market Eyes)

このレポートの詳細をご覧になりたい方は
営業担当までお問い合わせください

【留意事項】

しんきん証券株式会社

本レポートは情報提供のみを目的として作成されたものです。投資等に関する最終決定はご自身の判断でなさるようお願いいたします。また当社が信頼できると考える情報源から得た各種データ等に基づきレポートは作成されていますが、その情報の正確性及び完全性について当社が保証するものではありません。加えて、本レポートの内容は、予告なしに変更することがありますのでご注意ください。

【商号等】しんきん証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第93号

【加入協会】日本証券業協会・一般社団法人 第二種金融商品取引業協会

株式会社QUICK

本レポートは、株式会社QUICK(「QUICK」)が、情報提供のみを目的として作成したものであり、一切の権利(著作権を含むがこれに限らない)は、QUICKに帰属しています。本レポートの内容については、万全を期しておりますが、その内容の正確性及び完全性等については、一切保証致しません。本レポートの内容が原因で損害を被った場合でもQUICKは一切責任を負いません。投資等の最終決定はご自身の判断でなさるようお願いいたします。本レポートの全部または一部を、方法の如何を問わず、第三者に提供することは禁止させていただきます。また、本レポートの内容は、予告なく変更されることがあります。